ボーリング柱状図

調　　査　　名　走漁港　漁港施設耐震点検業務委託（本浦地区）

事 業 ・ 工 事 名

ボーリングNo.	5	1	3	3	4	3	1	4	0	0	2

シートNo.

ボーリング名	No.2	調査位置	広島県福山市走島町地先	北緯	34° 20′ 54.6576″
発注機関	広島県東部建設事務所　港湾課	調査期間	平成27年10月15日～平成27年10月20日	東経	133° 25′ 51.2471″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者	ボーリング責任者
孔口標高	DL 5.05m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 0° 270° 90° 西 東 180° 南	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機D1-48型	ハンマー落下用具	自動落下
総掘進長	12.30m								エンジン	ヤンマーディゼルNFD-13	ポンプ	東邦地下工機BG-3C

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 深度 m	試験名及び結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
1									玉石・礫混り砂質土。		10/19 0.62									0.30	S-1	SS	物理	
2									礫φ5～60mm											1.00				
3									玉石φ90～120mm		10/17 2.41									1.40				
4																				1.80	S-2	SS	物理	
5					盛土															2.20				
6																				2.80	S-3	SS	物理	
7	-2.15	7.20	7.20																					10/16
8					礫混り砂				礫φ5～30mm 粗粒砂である。											5.00	S-4	SS	物理	
9	-4.35	2.20	9.40																	5.40				
10					砂				粗砂である。											6.80	S-5	SS		
11																				6.90				
12	-7.25	2.90	12.30																	7.80	S-6	SS	物理	
13																				8.60				
14																				9.00	S-7	SS	物理	10/17
15																					S-8	SS		
16																				10.00				
17																				11.00	S-9	SS	物理	
18																				12.00	S-10	SS	物理	10/19
																				12.35				